

令和6年度 第5回石狩市浜益区地域協議会議事録

【日 時】 令和7年1月22日（水）18：00～19：00

【場 所】 石狩市浜益支所2階 庁議室

【資 料】

- 1) 会議次第
- 2) 地域おこし協力隊の募集チラシ
- 3) 地域協議会に代わる組織の在り方について
- 4) 浜益区地域協議会 今後のスケジュール（案）について
- 5) NPO法人ezorock『はまます日記第10号（2025冬）』
- 6) はまますベース「ゲストハウスになりました」チラシ

【出席者】 9名（14名中）

役職	氏 名	出欠	役職	氏 名	出欠	役職	氏 名	出欠
委員	渡邊 隆之	○	委員	渡邊 真奈美		委員	細田 幸男	○
委員	木村 武彦	○	委員	羽立 裕子	○	委員	鬼塚 建次	○
委員	岡本 俊介		委員	坂本 賢哉	○	委員	柿岡 奈々絵	
委員	鳴海 翔		委員	笹森 仁美		委員	久慈 麻結	○
委員	佐藤 晃一	○	委員	徳地 克実	○			

（支 所） 高橋支所長、柿崎市民福祉課長（併 浜益学校教育課長、浜益社会教育課長）
伊藤市民福祉課保健福祉担当課長（兼 はまます保育園長、浜益国保診療所庶務課長）
（事務局） 木澤課長、川村主査、小貫主任
（集落支援員） 川村集落支援員

【傍聴者】 2名

【会議次第】

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 報告事項
 - ・ 令和7年4月採用地域おこし協力隊の募集について
- 4 協議事項
 - ・ 地域協議会に代わる組織の在り方について
- 5 その他
 - ・ 合同敬老会についての進捗状況
 - ・ 増毛スキー場送迎バスの運行について
 - ・ 地域協議会の今後のスケジュールについて
 - ・ NPO法人ezorockの浜益での活動の近況について
 - ・ その他
- 6 次回の開催日程について
- 7 閉 会

1 開 会

【木澤課長】

本日はお忙しい中お集まりいただき、誠にありがとうございます。ただ今から令和6年度第5回浜益区地域協議会を開会いたします。初めに会長からご挨拶をいただきます。

2 会長あいさつ

【渡邊会長】

— 会長あいさつ —

【木澤課長】

本日の会議は、出席委員が14名中 数名ほど遅れるとの連絡を受けておりますが、9名出席と過半数に達していますので、成立していることをご報告いたします。それでは、この後の進行を渡邊会長にお願いいたします。

3 報告事項

・ 令和7年4月採用地域おこし協力隊の募集について

【渡邊会長】

令和7年4月採用地域おこし協力隊の募集について、事務局より説明をお願いします。

【事務局】

令和7年度4月採用予定の地域おこし協力隊の募集について説明いたします。募集ミッションについては、昨年11月28日の第4回地域協議会の中で説明させていただいた、スクールバスやデマンドバスの運転業務を行いながら、ニーズ調査や利便性向上への提案や、市民が安心して暮らすことができる持続可能な交通サービスの確保への取り組みとし、2名を募集します。1月17日より募集開始し、2月28日を締め切りとして3月中の面接試験、採用決定を目指します。また、今回、地域協議会の中で協議いただいていた地域振興関係の協力隊募集については、協議会委員の皆様意見をいただきながら、ミッションや卒業後のシミュレーションを重ね、募集要項を決めて参りたいと考えております。私からは以上です。

【渡邊会長】

ただいま、事務局から説明がございましたが、何かご質問やご意見はございますか。

私から質問があります。運転業務を行いながら、ニーズ調査や利便性向上への提案とありますが、どのようにして実施するのでしょうか？

【柿崎課長】

まず新しいシステムにはすぐに切り替えられず、車両2台の納車がいつになるかわからないことが1つと、普通免許を所有している方に大型免許を取得してもらうことになります。大型免許取得までに、バスに便乗してヒアリングをするなど、そういうニーズ調査を業務の中に入れようと考えています。採用してすぐ運転業務ができるわけではなく、バスの納車と人材がどう育っていくかを見計りながら進めていきたいと思います。

【渡邊会長】

他にありませんか。無いようですので、報告事項はこれで終了します。それでは、協議事項に入ります。

4 協議事項

・ 地域協議会に代わる組織の在り方について

【渡邊会長】

地域協議会に代わる組織の在り方について、資料の説明をお願いします。

【木澤課長】

私から、お手元の資料に基づきご説明いたします。「【資料】地域協議会に代わる組織の有り方について」と題したこちらの資料をご覧ください。検討項目としては大きく「機能」、「組織」、「会議」、「名称」の4項目を掲げています。

1点目の「機能」につきましては、いただいた答申を踏まえ、事務局案として3つお示しいたします。1つ目は、「市長その他の機関から諮問されたこと、又は協議会が必要と認めることに答申すること、又は協議会が必要と認める事について審議し、市長その他の機関に対し、意見・要望を行うことができる」としたいと考えています。これにより、地域からの意見や要望を行うことがで

きることが担保されることとなります。次に2つ目として、「過疎地域自立促進市町村計画に関すること」、「地域振興のための基金の活用に関すること」の2点について、決定や変更を行おうとする場合には、あらかじめ協議会の意見を聴くとしてと考えています。これに関しては現在の協議会の役割としてあるものが、そのまま残る形となります。次に3つ目として、「市長その他の市の機関は、1つ目と2つ目の事項で行われた答申や意見・要望を尊重し、必要があると認めるときは、適切な措置を講じるよう努める」としています。これにより、協議会に代わる新たな組織からの答申や意見・要望に対し、適切な対応が講じられることが担保されることとなります。以上の3点についてご提案いたします。

2点目の「組織」についてですが、事務局案として「浜益に居住する方で市長が公募した方」、「自治会を代表する方」、「農業や商工業などに従事される方」としてご提案します。人数につきましては、現状の協議会では15人以内とされていますが、この点については特に変更する必要はないものと考えています。現在の協議会では合併協議書により、「公共的団体が推薦するもの」、「識見を有するもの」、「公募に応じたもの」とされております。「識見を有するもの」として現在、浜益小学校と中学校の校長先生に担っていただいておりますが、特段、規定上で表現せず、例えばですが「公共的団体が推薦するもの」として推薦をいただくといったことも検討してはどうかと考えています。

3点目の「会議」についてですが、会議の開催回数を必要最低限とし、新たな委員の方々の負担を少しでも少なくし、参加と議論をしやすくすべきではと考え、「必要の都度、会長が協議会を招集」としたいと考えています。

最後に4点目の「名称」についてですが、誰もが会議の存在や機能・役割がシンプルに理解できるような名称が良いのではと考え、「浜益地域協議会」という名称を考えております。本件に係る今後の流れについて、後の報告事例でも触れさせていただきますが、本日、いただいた意見等を踏まえ、「提言書」という形で本協議会から市に提出します。3月の開催を予定していますが、次回の協議会にて事務局で取りまとめた提言書案を確認・決定し、その後、事務局より本庁企画課に提出となります。この提言書を基に市が条例案を策定、4月若しくは5月頃に協議会に提示し、了承が得られましたら、市議会に条例案を上程、令和7年第3回市議会定例会において議決という流れとなる予定です。以上、ご意見等、賜りたいと存じますので、よろしくお願いいたします。

【渡邊会長】

ただいま、事務局より説明のあった内容について、ご意見やご質問を頂きたいと思います。質問等がなければ承認したいと思いますが、よろしいでしょうか。

— 承認 —

【事務局】

この提言書案については浜益区だけではなく、厚田区も同じ動きとなっています。厚田支所とも情報交換を行いながら取り組んでまいりたいと思います。

5 その他

・合同敬老会についての進捗状況

【渡邊会長】

それでは次に「その他」です。皆さんからこの場を使って連絡事項や話題提供等ありませんか。

【柿崎課長】

自治会連合会で合同敬老会を開催しようという案が出ています。背景にあったのは、川村集落支援員が集落調査をした中で、自治会単位では敬老会ができなくなっているという集約結果があり、自治会定例会の時に打診したところ、前向きな意見があったので、来年度やってみようとなりました。日時は9月14日の日曜日、会場は浜益コミセンです。主催は自治会連合会、実行委員会方式で進めたいと考えています。およその参加人数は浜益区全体で80人を目標に、予算は敬老会に参加した人に補助される金額1人1,500円で運営できるように計画しています。内容ですが、送迎はできる限り行う予定です。演目については連合自治会から1つ。また、文化祭での太鼓やカラオケ、マジックショーなど。もちまきもやりたいという意見もありましたが、詳細は今後詰めていく予定です。時間は11時から14時ぐらいの想定です。自治会連合会と調整しながら進めていますが、正式に決まるのは4月の定例会になりますので、区民カレンダーには掲載しない予定です。敬老会については以上です。

【羽立委員】

昼食の準備等は浜婦連にお願いする予定ですか。

【柿崎課長】

地元の飲食店に弁当を手配するのと、豚汁など調理できないかと考えています。地元の漁師などに協力を得ながら食材などを確保して進めるつもりですが、予算がどうなるか計算する必要があるかと思います。

【木村委員】

記念品の配布はどうなりますか。

【柿崎課長】

記念品については各自治会で金額も違うので、渡す場合は各自治会にお任せすることになるのではないかと考えています。

【木村委員】

地域で今度から合同で実施するかもしれないと話したら、記念品が出ないのなら行かないという意見もありました。出たくても出られないとかいう人も出てくると思います。

【柿崎課長】

それぞれの自治会で内容も違ってくるので難しいのですが、もう自治会単独で敬老会はできないということははっきりしています。なるべくできる方法を考えながら進めたいと思います。

【渡邊会長】

記念品については、各自治会の判断になるのではないかと、補助金の範囲では弁当を出すだけでギリギリではないかと思っています。

・増毛スキー場送迎バスの運行について

【柿崎課長】

スキー場への送迎バスを毎年出していますが、活用されていないという報告を受けていましたので、今年1月の回覧でバスの運行案内の周知をしました。基本は浜益コミセンから出発しますが、実田や柏木の方はコミセンまで職員が送迎しますので、ウィンタースポーツを楽しんでいただければと思います。1月10日の利用が5人で、次回予約はゼロです。

【羽立委員】

私は暑寒別方面に毎週土日、スキーに行っていますが、全く浜益の子ども達が来てないわけではないです。親が子ども達を連れてきています。やはり自家用車を使った方が早いですよね。浜益コミセンに集合するには、子どもの都合や時間を合わせるのが大変です。また、少年団も無くなり、子どもも少なくなったうえ、昔と比べてほかの遊びもあり、スキー離れもあるのかと感じているので、送迎バスを利用するのは難しいのかなと思いました。

・地域協議会の今後のスケジュールについて

【事務局】

今後の地域協議会のスケジュールについて説明します。資料のスケジュール案をご覧ください。地域協議会に代わる新たな組織については議決までのスケジュールを記載しております。4月以降の協議会については仮で日程を入れておりますが、検討内容によっては事前に情報共有し、ご意見などいただく機会も設けられたらと考えています。皆さまの任期は今年の9月末までとなっていますが、新しい組織に代わる令和8年4月までの半年間についても予定を掲載しています。それまでの間で、浜益の今後のまちづくりの手法について、一緒に検討していただければと考えていますので、よろしくお願いいたします。そして、以前に柿岡委員よりご提案のありました、勉強会についても記載しています。これはあくまで事務局案ですので、こういうテーマで学びたいというものがありましたら、お寄せいただければと思います。2月か3月に道内の先進地事例ということで、鷹栖町の小さな拠点づくりの取組について、町役場の担当係長からお話を聞いてみるのはいかがでしょうかと思っています。鷹栖町では、生涯学習、社会教育の拠点であった公民館を、地域づくり・人づくりの拠点とし、地域課題を地域の皆さん自らの力を活かして解決する仕組み、自分ごととしてのまちづくりの仕組みを作っていくということで取り組まれてきています。運営計画を地域の皆さまで話し合って作成し、それに基づいて実践されています。地域運営組織というと、大々的な組織と思われるがちですが、身近な小さなところから実践してみて、少しずつ、これもみんなのできるね、こういうやり方ならあれもできるねと裾野を広げていくことでもやっていけるのではないかと考えています。地域運営組織ですとか、RMOですとかがどういうものかということや、議論の過程、現在のまちの様子などのお話を聞いてみて、浜益でだったらどうだろう？ということを考えていた

らいいかなと思っております。これで進めてよければ、2月か3月で日程調整させていただきたいと思えます。こちらのスケジュールはあくまで案ですので、流動的と言いますか、その都度変更しながらやっていくものと考えていますが、ある程度目標を掲げながら計画的な動きをしないと議論が停滞しかねません。地域の仕組みとして大きく変わる令和8年4月に向けて1年ほどしかありませんので、今後の地域の在り方について、議論を加速させたいと考えていますので引き続きよろしくをお願いいたします。

【渡邊会長】

皆さま、質問はありますか。勉強会の時間帯は日中でしょうか。

【事務局】

この時期お忙しい方もいるので、基本的には夜を想定しているんですけれども、講師の方の予定とも調整することになります。鷹栖町よりお越しいただくので、夕方より少し早い時間にするか、その辺はまた詳細は相談させていただきたいです。

【渡邊会長】

地域協議会の委員だけではもったいないのでは。参加範囲は広げない方がいいですか。

【事務局】

協議会に参加されている皆さまの所属団体の方で聞きたい方がいれば、参加していただいても大丈夫です。時期については2月の下旬から3月上旬ぐらいで、皆さまの予定を調整して進めます。

話は変わりまして、次第にはないのですが、1月16日に実施した「いっぺかだれやの会」第3回目のご報告です。参加者スタッフあわせて42名お集まりいただきました。まず、浜益中学校の小松先生から浜益中学校の地域に根差した総合学習の取組についてお話をいただきました。その後、新しく開校する浜益学園の教育方針、目指す姿として児童生徒や保護者の方、地域の方からのアンケートをまとめたものを鬼塚校長、細田校長よりご提供いただき、内容について細田校長よりお話をいただきました。その後、いっぺかだれやの会という名称にした経緯を対談形式でお話しし、対話の時間では「いっぺかだれやの会」で大事にしたいことについて意見を出し合いました。次回は2月14日開催で、今回の意見を踏まえ「いっぺかだれや浜益〇ヶ条」を作るということをやりたいと思います。月末の全戸配布で、チラシと第3回の振り返り内容を通信にしましてお配りしたいと考えています。また、雪が大変多い日だったのですが、この日は加藤市長も参加して、一緒にテーブルに入ってもらい、皆さまとお話させていただきました。

【渡邊会長】

話し合いの時間はもう少し長い方がいいのでは。

【事務局】

次回は2時間と長めに議論の時間を取ります。来年度もこのような場を4回予定しています。今年度は11月から3月の間で4回でしたが、来年度は4月から3月の間で4回なので、議論が温まって間が空きすぎると熱が冷めてしまうので、もう少し小さな集まりや分野別で人数を少なくするなどの形で、集まる機会を増やしながらの開催を考えています。

・ NP0法人ezorockの浜益での活動の近況について

【事務局】

NP0 法人 ezorock から、最近の活動についてお知らせして欲しいとのこと。1つ目が『はまます日記』についてです。これは、ezorock の浜益ベースチームが作成しました。昨年4月以降の活動について手書きで記事を作成しています。神社のお祭りの踊り山に参加したり、きむら果樹園でお手伝いしたり、11月から仲間が2人増えたりなどの活動内容が書かれていますので、お時間があるときにご覧ください。2つ目が「ゲストハウスになりました」というチラシについてです。旧助役住宅を浜益ベースとして ezorock が活用していますが、今回、簡易宿泊所の許可を取ってゲストハウスとしての利用をすることが可能になりました。普通のホテルや民宿のように誰でも泊まれるという形ではなく、あくまで浜益で地域の人と関わるための活動をする人の滞在拠点ということで利活用を考えています。情報を共有させていただきます。

・ その他

【事務局】

毎年、浜益観光まちづくり推進協議会で、「スノーシューで訪ねる黄金山イチイの木」ツアーを実施しています。今年も2月11日に開催しますので、よろしくお願いいたします。

【渡邊会長】

その他、委員から何かありますか。

【羽立委員】

区民から救急車のことで要望がありました。診療所の夜間診療もなくなり、唯一私たちが体に異変を感じた時に助けていただくのは救急車のみとなることが多いと思います。車を運転して、いつでも町に出られるかという、そういう状態でもない方が多いと思います。聞いた話ですが、1回目、救急車を呼びました。病院に行き、何もなく無事に帰宅しました。でも、次の日また具合が悪くなって、救急車を呼んだ時に、「2回目は救急車を出しません」と断られたそうです。それで、救急搬送されなくて亡くなった方もいるみたいですし、2回目の救急車の要請には、「誰か他の方をお願いしてください」とか、「娘さんとか息子さんがいたらお願いしてください」となるようです。そういう人が何人かいらっしゃるのですが、特例で浜益では2回目も救急車を出してもらえるようにしてもらえないでしょうか。

【木澤課長】

回数制限は無いと思いますが、消防署にそういう取り扱いがあるのかどうかを確認します。

補足ですが、救急車を呼んでいいかどうか迷うケースもあります。そういう時には「救急安心センター」に電話をして、救急車を呼ぶべきか、それとも自分で病院に行くべきか相談に乗っていただけるような機関もありますので、活用されてはどうかと思います。

(協議会開催翌日、消防浜益支署に木澤が確認したところ、通報に応じて出動は必ず行い、結果、不搬送となるケースはあるが、そのような取り扱いは無いとの事。羽立委員にもその旨報告済み。)

【徳地委員】

八田商店が閉店したので、酒販免許を取る予定です。今のスケジュールでは4月1日から浜益で生ビールなどサーバーを借りて飲む場合は、私が個人事業として提供する予定です。遅くとも3月の中過ぎぐらいには酒販許可が下りる予定です。

【川村集落支援員】

いつかだれやの会で関わらせてもらっているので意見をさせていただきます。冬になり天候も悪かったりする中で、会に集まってくれる人がやや限られてきているのを私自身感じています。今後、会をいかに広げるかということが大事だと思います。ここの地域協議会に参加している方も、ご自身の参加も含めて、声かけしていただき広げて欲しいなと思っていますし、私も集落支援員としていろんな場所に行きますので、できるだけ参加を呼びかけて、高齢者や子育て世代など多くの人に集まってもらいたいなと思っています。それが来年度へのステップとして必要だなと感じています。

6 次回の開催日程について

【渡邊会長】

最後になりますが、次回の地域協議会開催予定について事務局からお願いいたします。

【木澤課長】

次回の地域協議会は、「地域協議会に代わる組織の在り方」についての提言の決定を予定しております。日程調整につきましては、改めてご連絡をいたしますので、よろしくお願いいたします。

7 閉 会

【渡邊会長】

以上を持ちまして第5回地域協議会を閉会いたします。

令和7年1月24日 議事録確定

石狩市浜益区地域協議会

会長 渡 邊 隆 之